



第112号

発行人  
(一財) 福井県剣道連盟  
会長 片山外一

事務局  
〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18  
サンライズ二の宮 1-B  
TEL・FAX (0776)28-6616  
メール fkiendo@herb.ocn.ne.jp



### ご挨拶

一般財団法人 福井県剣道連盟

会長 片山外一

新年明けましてお目出とうござい  
ます。会員の皆様におかれ  
ましては健やかに新年を迎えら  
れたことお喜び申し上げます。

なにぶんにも一昨年来の新型  
コロナウイルス感染症によるパ  
ンデミックで、世界中の政治、  
経済、文化が大影響を受けてお  
ります。幸いに我が国では、コ  
ロナ感染症の発症率が低く、死  
亡率も低い事が実証されていま  
すが、このままこの春はオミク  
ロン株が蔓延しないように感染

対策の継続が必要だと思われま  
す。

昨年は嚴重な感染対策の元、  
東京オリンピック、パラリンピッ  
クが成功裏に終えられたのは真  
に特筆すべき事でありました。  
無観客だったのが少々残念でし  
たが、その頃からスポーツ界も  
再活動が始まったと言えます。

剣道競技でも、第68回全日本  
剣道選手権大会は3月14日(日)  
に長野市で、そして第69回大会  
は3年振りに日本武道館で開催

され、福井県代表の林田匡平選  
手がそれぞれ3位、準優勝と、  
かつて無い優秀な成績を収めら  
れました。また3月14日(日)  
の第59回全日本女子剣道選手権  
大会で本県代表の大西ななみ選  
手が5位入賞を果たされました。  
両選手共大変お目出とうござい  
ました。近年に無い明るいニュー  
スで誠に喜ばしい限りでありま  
す。

さて現在のコロナパンデミッ  
ク下では業界を問わずニューノ  
マル態勢への変革が求められて  
います。その最大のツールがD  
X(デジタル化)とされており、  
IoTの活用が求められています。  
丁度、福井県剣道連盟では  
一昨年から少年剣道、女性剣道  
の活性化と共に、軌を一にして  
広報部によるホームページの刷  
新に取り組んで来ました。これ  
は「剣道は剣の理法の修練によ  
る人間形成の道である」という  
剣道の理念の元、いかなる時も  
凜として、美しくありたい、そ

して「みんな剣道大好きに！」  
というビジョンのもとで剣道競  
技の普及、発展に繋げたいとい  
う新しい取り組みであります。  
また単に閲覧するだけで無く、  
お互いが活用しやすい造りになっ  
ていると聞いており、私も楽し  
みにしております。

以上、今年も忙しくなります  
が、ウィズコロナ下であっても  
会員のみなさまにとって充実し  
た佳き年となりますことを祈念  
申し上げます。本年もどう  
ぞよろしくお願い申し上げます。



# 全国大会 県勢の活躍!

## 全日本選手権大会

### 林田匡平選手

### 県勢初の“準優勝”!

## 第69回全日本剣道選手権大会

令和3年11月3日(水・祝)

於 日本武道館

「第69回全日本剣道選手権大会」が11月3日(水・祝)、3大会ぶりに東京・日本武道館で開催され、福井県代表の林田匡平選手(五段、丸岡高校教員)が福井県勢過去最高成績となる準優勝を果たしました。

今年3月の前回大会も含め過去2度3位に入っている林田選手は1〜3回戦、メンを中心に決め、1本も取られず8強入り。準々決勝は一時追い付かれたがメンの2本勝ち、準決勝はメンの1本勝ち。4度目の全日本出場で県勢初の決勝に進出しました。

決勝は筑波大学後輩の星子啓太選手(四段、鹿児島県代表)との対戦。序盤、互いにメンを打ち合ったが星子選手にメン先取を許し、中盤にも小手を攻められてからのメンを決められ敗れました。3位は林田選手と対戦した村山仁選手(六段、神奈川県代表)と山田将也選手(四段、愛知県代表)。

▽1回戦

林田 メ、コ | 白鳥 湧也 (千葉県)

▽2回戦

林田 メ1本勝ち | 尾池 智行 (岡山県)

▽3回戦

林田 メ1本勝ち | 黒川 雄大 (長崎県)

▽4回戦

林田 メ、メ | 村上 哲彦 (愛媛県)

▽準決勝

林田 メ1本勝ち | 山田 将也 (愛知県)

▽決勝

林田 | メ、メ 星子 啓太 (鹿児島県)



### 丸岡高校剣道部

顧問 林田 匡平

この度第69回全日本剣道選手権大会に出場させていただき、準優勝という結果を残すことができました。これも日頃より指導していただいた先生方、支えてくださった方々のお力添えがあつてこそのことだと感謝しております。

過去2度3位に入賞させていただいており、今回こそは必ず優勝するという決意を持ち自分を奮い立たせ、稽古を積んでまいりましたが、力及ばず決勝で鹿児島県の星子選手に敗れてしまいました。敗れた決勝では1本目奪われた相メンが全てであったと感じております。勝負は一瞬でしたがその一瞬に今までの稽古の全てが詰まっております。剣道の奥深さ、難しさを痛感いたしました。

福井国体が終了し3年目を迎えました。この大会で結果を残すことで再び福井県の剣道発展の機運を高めることができたいと思ひ試合に臨みました。少しでも皆様のお力となり剣道修行の一助となることができたいと思ひます。私自身、今回の結果の悔しさを忘れることなくこの大会で優勝するといふ強い決意で今後より一層精進して参りたいと思ひます。また、指導者として後進の育成に全力を尽

くし、福井県の剣道を盛り上げていきたいと思ひます。今後も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 観戦記

強化・選考部長 柳原潤一郎

今年度の全日本剣道選手権大会が3年ぶりに日本武道館で開催された。前回大会は不参加であった警察官の出場が可能となり、勝見選手(神奈川県)、竹ノ内選手(東京)、國友選手(福岡)ら3人の優勝経験者をはじめ、世界選手権で活躍した実績のある選手が多数参加しており、これらの選手と本県代表の林田選手の優勝争いを期待して観戦した。

しかし、第1試合出場第1試合で國友選手が敗れる波乱の幕開けとなり、竹ノ内選手、安藤選手(北海道)世界選手権個人優勝)が初戦で敗退、勝見選手も2回戦で姿を消した。このような中、林田選手は初戦で千葉県代表の白鳥選手と対戦。白鳥選手とは3位入賞した前回大会の準々決勝で対戦しており、この時は開始早々にメン2本を連取して勝ち上がった。今回は白鳥選手がその経験をもとに、これに対する林田選手の試合運びに注目した。立ち上がり、剣先で厳しく攻め、鋭く間を詰めるや否や、

思い切ったメンに跳びこむと、これが見事に決まる。白鳥選手はおそらく林田選手のメンを念頭に対策していたはずであり、それを前提とするとして林田選手としては序盤を慎重に戦い、白鳥選手の出方(林田対策)を見極めて勝負に行くのではないかと予想していたのであるが、開始直後の圧巻のメン勝負、対策をもっともしない見事な一本であった。この対戦に限らず、この日の林田選手は、以前より足幅が小さく、左足のひかがみが伸びて構えが大きく見えた。準々決勝の村上選手(愛媛)との対戦でも、体格の差を感じさせず、中心から攻めて真っ向からメンを決めており、帰宅後に観た録画放送でも解説者が「審判の先生もとりやすい」と解説しておられたのも納得できる。その後も危なげなく勝ち上がった林田選手は、決勝で星子選手(鹿児島)と対戦し、ここでも渾身のメンに出るがわずかに及ばなかった。

本県の全日本選手権での成績は、長らく昭和40年大会における勝木豊成選手のベスト8が最高であったが、林田選手が2度の3位入賞を経て、今大会で初の決勝進出を果たし、準優勝に輝いた。今後、林田選手を含めた本県選手が、一層切磋琢磨し、頂点を極める日が来ることを願いたい。

### 三重国体代替

## 「とこわか剣道大会」 福井県成年男子チーム 堂々3位入賞!

### とこわか剣道大会

令和3年11月21日(日)  
於 三重県立ゆめドームうえの  
(三重県伊賀市)

今秋中止になった三重国体の代替大会「とこわか剣道大会」(主催：三重県剣道連盟)が11月21日(日)、三重県伊賀市の「三重県立ゆめドームうえの」で開かれ、福井県の成年男子チームが3位に入賞しました。成年男子には11県から12チームが出場。福井県チームは予選リーグで栃木県、愛知県を破り1位で突破。準決勝で三重県Bに1-2で惜敗しました。

#### ▽予選リーグ

福井県 7 / 3 - 5 / 2 栃木県  
福井県 6 / 3 - 1 / 0 愛知県

#### ▽準決勝

福井県 三重県B  
先鋒 谷口 ード 和田  
次鋒 林田 メメー 伊藤  
中堅 西川 ドーメメ 糸島  
副将 小辻 メー ド 川嶋  
大将 山本 ー 玉置



3位入賞の福井県成年男子

#### 観戦記

強化・選考部長 柳原潤一郎  
三重県で開催予定であった令和3年とこわか三重国体がコロナ感染の影響で中止となったため、代替大会として三重県剣道連盟が主催となり標記の大会が開催されました。種目は成年の部のみで、本県は男子の部に出場。参加したのは三重県をはじめめとする東海地区とその近隣県、および令和4・5年の国体開催県の12チーム(三重県のみA・B2チーム)でした。

大会は3県による予選リーグと、予選を1位で勝ち上がった4チームのトーナメントで争われました。本

県は予選リーグ初戦で次年度国体開催地の栃木県と対戦しました。栃木県の先鋒はインターハイ個人優勝の実績を持つ大平選手です。対する谷口選手は相手の攻撃を見極めるように慎重に試合を運んだものの、中盤にメンを先取されます。大平選手がさらにメンに来ますがここに鋭いコテを決めて勝負に持ち込みます。簡単に試合を終わらせないという谷口選手の気持ち表れた一本でしたが、終盤メンを奪われ先行を許しますが、次鋒林田選手はこの日も動きがよく、2本勝ちして本数でリードし、続く中堅西川選手、副将小辻選手がともに勝ちを納め、大将山本選手は1本1本からの勝負で敗れたものの、幸先よいスタートを切りました。2戦目は愛知県との対戦です。谷口選手が引き分けの後、林田選手、西川選手、小辻選手が何れも2本とり、山本選手もよく攻めた結果の引き分けでトーナメント進出を決めました。準決勝は地元三重Bチームと対戦。谷口選手は優勢に試合を運びましたが、終盤にドウを取られて1本負け。この日好調的林田選手は鮮やかにメンで2本勝ちします。西川選手は1本1本からの勝負となり、追い込んだところでコテを決めたかに見えたものの相手の返したメンに旗が上がり、残念な敗戦となりました。小辻



選手は見事なメンを先取し、さらに猛攻を仕掛けますが有効打とはならず、前に出たところをドウに返されて引き分け、大将山本選手も充実した気迫で果敢に勝負に挑みますが、ここも引き分けに終わります。残念ながら1-2での敗退となりました。が、見事に3位入賞を果たしました。決勝は地元開催に向けた長年の強化の成果を発揮した三重県Aと同Bの対戦となり、三重県Aが優勝に輝きました。

今大会の予選リーグの結果を分析してみると、本県の成績は総勝者数6、総取得本数13で、これは決勝に進出した三重県A、同Bや、同じく予選2勝で3位入賞した鹿児島県を上回り、参加12チーム中最高の成績です。今大会への出場が決まった後、大将山本選手の呼びかけで本番までの約一か月間に計11回の強化練習を計画し、「攻めからの打突」を意識して稽古に取り組んできましたが、今回の3位入賞はその成果が表れたものと感じます。平日夜8時からの練習でも、遠くから集まった選手をはじめ、指導にあたっていただいたコーチ陣、稽古相手として参加いただいた強化選手の皆さんに感謝いたします。

### 第55回全国道場少年剣道大会・ 全国道場少年剣道選手権大会

令和4年1月5日(水)  
～6日(木)  
於 おおきにアリーナ舞洲  
(大阪市)

全日本剣道道場連盟主催の「第55回全国道場少年剣道大会・全国道場少年剣道選手権大会」小学生の部が1月5日(水)、大阪市のおおきにアリーナ舞洲で開催され、本県から福井養正館A・Bと福井今立道場A・Bの4チームが出場、福井養正館A(武生南小6年 岸本好誠、美浜中央小6年 崎元煌太、栗野小6年 元井颯汰)が県勢初の準優勝を果たしました。優勝は福岡県の福岡如水館。個人戦には男子の部で元井颯汰(福井養正館)、女子の部では中村葵(福井今立道場)がそれぞれ出場しました。

本県関係の大会結果は次の通り。

#### 【小学生団体の部】

- ★福井今立道場A  
(佐々木海緒、中村 葵、山田典悠)  
▽1回戦  
福井今立道場A 0-2  
鎌武館(栃木県)
- ★福井今立道場B  
(田中颯馬、西谷 晋、三田村空美)

#### ▽1回戦

福井今立道場B 0-1  
広島西風道場巴会(広島県)

#### ▽2回戦

★福井養正館A  
(岸本好誠、崎元煌太、元井颯汰)  
福井養正館A 0(代表)-0  
波崎修武館(茨城県)

#### ▽3回戦

福井養正館A 1-0  
敬武館(神奈川県)

#### ▽4回戦

福井養正館A 1-0  
江戸川報徳会(東京都)

#### ▽5回戦

福井養正館A 1(代表)-1  
佐貫清心会(千葉県)

#### 決勝トーナメント

#### ▽1回戦

福井養正館A 1-0  
高島平剣仁会(東京都)

#### ▽準々決勝

福井養正館A 1(本数)-1  
戸塚道場A(神奈川県)

#### ▽準決勝

福井養正館A 1(代表)-1  
上の台剣友会A(千葉県)

#### ▽決勝

福井養正館A 0-1  
福岡如水館A(福岡県)

#### ★福井養正館B

(熊谷薩馬、糊谷流星、岩谷賀生)

#### ▽2回戦

福井養正館B 2-0  
小桜道場(京都府)

#### ▽3回戦

福井養正館B 0-1  
鬼高剣友会A(千葉県)



準優勝の福井養正館A

#### 【小学生男子個人の部】

▽1回戦  
元井颯汰(福井養正館) コー

▽2回戦  
高山瑛翔(直心会/群馬県)

▽2回戦  
元井颯汰(福井養正館) 1-0  
溝口武徳(福岡如水館/福岡県) ※個人戦優勝

#### 【小学生女子個人の部】

▽1回戦  
中村 葵(福井今立道場) 1-メ

野村結心(春日台剣友会/兵庫県)

中学生の部は6日(木)、同会場で開催されました。本県から団体戦で福井養正館、福井鯖江志士樹館道場、福井志士樹道心会A・Bの4チームが出場、個人戦には男子の部で山本天晴(鯖江志士樹館道場)、女子の部で窪田咲月(鯖江剣道団)が出場しました。

本県関係の大会結果は次の通り。

【中学生団体の部】

★福井養正館

(東海来夏、寺川大城、山川陽太郎)

▽2回戦

福井養正館 1-0

札幌龍心剣道少年団(北海道)

▽3回戦

福井養正館 1-2

磯子警察署少年剣道推進会(神奈川県)

★福井志士樹道心会A

(山本紀仁、矢田部暁、大西諒太郎)

▽1回戦

福井志士樹道心会A 1-0

大阪高楠剣朋会(大阪府)

▽2回戦

福井志士樹道心会A 0-2

いばらき少年剣友会(茨城県)

★福井志士樹道心会B

(岸本心、山田悠誠、伊藤 彬)

▽1回戦

福井志士樹道心会B 0-3

光武館(愛媛県)

★鯖江志士樹館道場

(山本天晴、西出隼斗、山下慶也)

▽2回戦

鯖江志士樹館道場 2-0

正栄館磯部道場(神奈川県)

▽3回戦

鯖江志士樹館道場 2-1

運武館(茨城県)

▽4回戦

鯖江志士樹館道場 2-1

尼西水明クラブ(兵庫県)

▽5回戦

鯖江志士樹館道場 0-0(代表)

昭栄剣道クラブ(佐賀県)

【中学生男子個人の部】

▽1回戦

山本天晴(鯖江志士樹館道場) | 判定勝ち 白石和磨(志成会/長崎)

【中学生女子個人の部】

▽1回戦

窪田咲月(鯖江剣道団) 1-0

石郷 和(今宿青木剣友会/福岡県) ※個人戦優勝

第60回全日本女子剣道選手権大会

令和3年9月19日(日)

於 ジェイテクトアリーナ奈良

(奈良県橿原市)

「第60回全日本女子剣道選手権大会」

会」が9月19日(日)、奈良県橿原市のジェイテクトアリーナ奈良で開催され、本県代表の大西ななみ選手(五段、敦賀高校教員)は1回戦で東京都代表の小川燦選手と対戦、延長でメンを取られ惜敗しました。

▽1回戦

大西ななみ▲-延メ 小川 燦

(東京都)

敦賀高校剣道部

顧問 大西ななみ

今大会では、初戦の小川選手(東京)に延長戦で敗れ、1回戦敗退となつてしまいました。小川選手は長身の上段の選手であり、なかなか自分の間合いで勝負をすることができず、迷っていたところを、担いでメンを打たれてしまいました。

新型コロナウイルス感染症の影響での暫定的なルールの変更に伴い、打つ場面が制限される中で、上段に對してなかなか打つ機会をつくることのできなかつたことが敗因だと思えます。しかし、今回1回戦で敗退したことで、もう一度自分の剣道や取り組みを見直すきっかけとなり、課題も多く見つかりました。日頃応援して下さる方々のためにも、気持ちを新たに「挑戦する」気持ちを忘れずにこれからも稽古に励んでいき

たいと思います。また、自分が試合に出ることで学んだことや感じたことを生徒の指導にも繋げていきたいと思つています。これからの福井の剣道の発展のためにも頑張り続けたいと思えます。応援ありがとうございます。

第67回全日本東西対抗剣道大会

令和3年9月5日(日)

於 昭和電工武道スポーツセンター(大分市)

全剣連主催の「第67回全日本東西対抗剣道大会」が9月5日(日)、大分県大分市の昭和電工武道スポーツセンターで開催され、福井県から川野学さん(教士八段、福井地区)が東軍11将で出場し、大分県の三股憲基さん(教士八段)と対戦、コテとドウを取られ負けました。

試合結果は次の通り。

▽11将戦

東軍 西軍

川野 学 | コド 三股 憲基 (教士八段、大分)

【女子の部】

優勝 東軍 3勝2敗

※通算成績：東軍5勝、西軍20勝

【男子の部】

優勝 東軍 18勝17敗

※通算成績：東軍27勝、西軍38勝  
1引分

### 第56回全日本居合道大会

令和3年10月9日(土)  
於 東京武道館

全日本居合道大会は各都道府県から居合道の五段、六段、七段の3名が出場して各段別のトーナメント方式の試合を行い、どこまで勝ち進んだかによりポイントが計算され、3名のポイントの合計で各都道府県の順位が決められるという居合道では最高峰の大会です。

福井県チームは、今年こそは初戦突破を目指して大会に臨み、五段、六段の選手の活躍により、今まで最高の27位という結果を残す事が出来ました。五段の部は3回戦まで進み、東京都の選手(優勝者)に敗退。六段の部は2回戦で群馬県の選手に敗退。七段の部は1回戦で惜しくも徳島県の選手に敗退という結果となりました。各段とも気迫のこもった試合内容でしたが、正確性や姿勢などの僅かな差で勝敗が決まり、全国との差は確実に縮まっていると感じられる大会でありました。  
これから更なる稽古を重ねると共に各地の大会にも積極的に参加して経験を積み、来年は更に上位の成績

を目指したいと思えます。

記：長谷川 翔平

#### 【五段の部】

長谷川翔平 (五段、福井地区) 3回戦進出

#### 【六段の部】

齋藤 佳男 (五段、福井地区) 2回戦進出

#### 【七段の部】

大嶋 雅典 (六段、越前地区) 1回戦敗退

#### 【団体総合】

福井県 27位



### 第69回全日本学生剣道優勝大会

令和3年10月24日(日)  
於 エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)

学生剣道の男子団体で日本一を争う「第69回全日本学生剣道優勝大会」

が10月24日(日)、大阪市のエディオンアリーナ大阪で行われ、北信越学生優勝大会で優勝した福井工業大学が出場、1回戦で桐蔭横浜大学と対戦、2-3で惜敗しました。優勝は中央大学。

#### ▽1回戦

福井工業大 桐蔭横浜大学

森 | メメ 吉林

植山 | メメ 櫻井

丸島 | ドコ 松本

最上 | メド 渡邊

齋藤 | 反 | メ 白岩

竹中 | ドド | 米澤

楠原 | | 遠藤

### 第40回全日本女子学生剣道優勝大会

令和3年11月14日(日)  
於 春日井市総合体育館 (愛知県)

「第40回全日本女子学生剣道優勝大会」が11月14日(日)、愛知県の春日井市総合体育館で行われ、北信越代表の福井工業大学は2回戦から出場し法政大学と対戦、0-3で敗れました。優勝は中央大学が決勝で法政大学を破り、初優勝を果たしました。

### 第69回全日本学生剣道選手権大会 第55回全日本女子学生剣道選手権大会

令和3年12月4日(土)  
於 墨田区総合体育館 (東京都)

剣道の個人大学日本一を争う「第69回全日本学生剣道選手権大会」「第55回同女子学生剣道選手権大会」が12月4日(土)、墨田区総合体育館(東京都)で開催されました。男子は筑波大3年の黒川雄大選手、女子は法政大1年の水川晴奈選手がともに初優勝しました。福井県関連の成績は次の通りです。

#### 【男子】

八幡桂志朗(福井工大) 3回戦進出  
楠原 北斗(福井工大) 2回戦進出  
植山浩史郎(福井工大) 1回戦敗退  
最上 蒼生(福井工大) 1回戦敗退  
今井 康太(福井大) 2回戦進出

#### 【女子】

牛嶋いつか(福井工大) ベスト16  
魚住 優花(福井工大) 1回戦敗退  
伊藤こよみ(福井工大) 1回戦敗退



### 第69回全日本都道府県対抗 剣道優勝大会

令和3年12月26日(日)  
於 和歌山ビッグホエール  
(和歌山市)

「第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」が12月26日(日)、和歌山市の和歌山ビッグホエールで開催されました。福井県は1回戦で高知県と対戦し、3勝(4本取得)―3勝(5本取得)で本数負けでした。優勝は和歌山県(6年振り2回目)、準優勝は熊本県、3位は福岡県、長崎県。

#### 観戦記

強化・選考部長 柳原潤一郎  
当初は4月29日に大阪市で開催される予定だった標記の大会が、コロナ感染の影響で延期となり、12月26日(日)和歌山市ビッグホエールに会場を移して開催されました。本県選手団は、先鋒奥村選手(敦賀高校)、次鋒楠原選手(福井工大)、五将梅田選手(啓新高教)、中堅林田選手(丸岡高教)、三将鹿本選手(福井県警)、副将脇本選手(福井刑務所)、大将小辻選手(三方中教)という実力者揃いの編成となりました。大会までに数度の強化練習を組み、前日には気比中学校体育館にて最後の稽

古を行いました。いずれもよい動きで、上位進出も期待できる仕上がりででした。

高知県との1回戦、先鋒の奥村選手は、立ち上がり早々果敢に攻め込んでくる相手の攻撃を落ち着いてさばくと、すぐに攻勢に出ます。手元が上がった瞬間を逃さずコテに仕留めて先行し、さらに中盤相手のメンを瞬時に抜いてメンを決めて2本勝ちを納めました。続く楠原選手は下半身がぶれないしつかりした構えと軽快な足さばきで機を伺い、思い切った技を繰り出します。緊迫した展開となりましたが相手も崩れず引き分けとなります。梅田選手は風格ある構えから、出ばなを逃すまいという気で間を詰めます。相手も果敢に攻撃を仕掛けてきますが梅田選手は全く動じません。終盤、相手選手が思い切ったメンに飛び込んできたところをコテに合わせて1本勝ちし、林田選手に繋がります。全日本選手権、とこわか大会とメン技が好調であった林田選手ですが、相手選手もよく研究しており、早い展開で攻撃を仕掛けて来て十分な機会を与えてもらえません。それでも試合中盤、相手の出ばなを鮮やかにとらえ、メンの1本勝ちとします。中堅を終えて3―0という絶好の流れで後半戦に入りますが、ここから思わぬ展開となっ

てしまいます。鹿本選手の相手は強豪として知られる中澤選手で、上段の鹿本選手に対し左右のコテを伺いながら間を計ります。鹿本選手はその瞬間をメン、コテ、コテメンの連続技などで狙いますが決まりません。膠着した展開が続く、「引き分け」も念頭に浮かんで来る終盤、中澤選手が間を詰めると瞬時に左コテをとらえます。さらに同じような展開からコテを奪われ、2本負けとなります。続く脇本選手は、立ち上がりから気迫十分で、思い切ったメンで攻撃を仕掛けます。今夏に昇段し大会前の稽古も充実しており、その勢いを感じさせる試合運びでした。後がない相手選手も、果敢に脇本選手の出ばなを狙ってきますが捉えられませんが、後半も間を詰めてメンを狙って出る脇本選手ですが、タイミングを合わせてきた相手に返しドウを奪われて1本負けとなり3―2と迫られます。1本負けでも代表選という場面で大将戦を迎えます。教士七段同士の1戦は双方の気が充実し、触刃での攻防が続きます。小辻選手が先を取ってメン、コテと仕掛け相手に攻撃の糸口を与えません。しかし、機とみてコテに出たところに抜きメンを先取されます。さらに相手選手は小辻選手の打ち気を利用するようにメンを誘い、飛び込みドウに出る

とこれが決まります。3―3ながら取得本数差で逆転を喫してしまいました。

本当に残念な結果となりましたが、最後まで攻めの姿勢を貫いた本県選手の奮闘は大変素晴らしいものがありました。また高知県の後半の粘りも見事でした。高知県はこの後も勝ち上がり、ベスト8に進出しました。

### 大会・予選会・稽古会等

#### 第63回北信越学生剣道優勝大会

令和3年9月12日(日)  
於 塩尻市総合体育館  
(ユメックスアリーナ、長野県)

「第63回北信越学生剣道優勝大会」が9月12日(日)、長野県塩尻市の塩尻市総合体育館(ユメックスアリーナ)で開催され、男子、女子共に福井工業大学が優勝、全日本学生剣道優勝大会・同女子優勝大会への出場権を獲得しました。福井大学と福井県立大学は出場を棄権しました。

#### 【男子】

- 優勝 福井工業大学
- 2位 金沢大学
- 3位 信州大学



第63回北信越学生剣道選手権大会

令和3年9月25日(土)  
於 福井県立武道館

北信越学生の個人ナンバー1を競う、「第63回北信越学生剣道選手権



優勝の福井工業大学

- 【女子】
- 優勝 福井工業大学
- 2位 金沢星稜大学
- 3位 信州大学



優勝の福井工業大学

大会」が9月25日(土)、福井県立武道館で開催され、男子の部で福井工業大学の植山浩史郎選手、女子の部で同じく福井工業大学の牛嶋いつか選手が優勝しました。

本県選手の結果は以下の通りです。

- 【男子】
- 優勝 植山浩史郎 (福井工業大学)
- 4位 八幡桂志朗 (福井工業大学)



【女子】

- 優勝 牛嶋いつか (福井工業大学)
- 3位 伊藤こよみ (福井工業大学)
- 4位 魚住 優花 (福井工業大学)



以上入賞者に加え敗者復活で左記の男子3名が12月4日(土)、東京都墨田区総合体育館で開催される「第69回全日本学生剣道選手権大会」

への出場権を得ました。

- ・ 楠原 北斗 (福井工業大学)
- ・ 最上 蒼生 (福井工業大学)
- ・ 今井 康太 (福井大学)

令和3年度

居合道伝達講習会

令和3年9月26日(日)

於 越前市武道館 剣道場

9月26日(日)、越前市武道館で

居合道講習会が開催されました。

7月、新潟県に於い2年振りに開催された居合道中央講習会(全剣連主催)へ本県より派遣され講習を受講した大嶋雅典さん(居合道六段・越前市)が講師を務めました。参加者は全日本剣道連盟居合の各技に於ける要点を注意深く聞き、また積極的に質問したり、参加者同士で活発に意見交換を行う等、活気に満ちた内容でした。

特記すべきことは今回の講習会では実技だけでなく、中央講習会にて行われた「ガバナンス・コンプライアンス」に関する全剣連の取り組みについての講習が行われたことです。全剣連の定めたガイドラインの説明が詳細に行われ、今の時代に合った修行の形について参加者は改めて考え直す機会となりました。コロナ禍での稽古スタイルにも各

自慣れてきた様子でありましたが、指導の際などに時折不都合を感じられる場面も見受けられました。まだまだ時間はかかるでしょうが、またコロナ以前と同じ稽古ができる様に願うばかりです。

記：長谷川 翔平



令和3年度

第16回県中学校秋季新人

競技大会「剣道競技」

令和3年10月16日(土)

於 敦賀市立体育館

令和3年度「第16回県中学校秋季新人競技大会 剣道競技」が10月16日(土)、敦賀市の敦賀市立体育館で行われ、団体女子の部で武生第二中学校が初優勝、同男子の部で鯖江中学校が14年振りの優勝を果たした。結果は次の通り。



【団体男子】

▽予選Aリーグ

- 1位 松陵中学校
- 2位 武生第一中学校
- 3位 至民中学校
- 4位 小浜中学校

▽予選Bリーグ

- 1位 鯖江中学校
- 2位 三方中学校
- 3位 明倫中学校
- 4位 丸岡中学校

▽決勝トーナメント

準決勝

- 松陵中 4-1 三方中
- 鯖江中 3-0 武生一中

決勝

- 鯖江中 4-0 松陵中



優勝の鯖江中学校

【団体女子】

▽予選Aリーグ

- 1位 武生第二中学校
- 2位 朝日中学校

▽予選Bリーグ

- 3位 明倫中学校
- 4位 春江中学校
- 1位 鯖江中学校
- 2位 三方中学校
- 3位 大東中学校
- 4位 小浜第二中学校

▽決勝トーナメント

準決勝

- 武生二中 3-2 三方中
- 鯖江中 3-2 朝日中

決勝

- 武生二中 3-2 鯖江中



優勝の武生第二中学校

【個人男子】

▽個人1年

- 1位 長山 侑生 (福井工大福井中)
- 2位 森 三志朗 (中央中)
- 3位 堀 礼旺奈 (鯖江中)
- 3位 宮下 惺 (清水中)

▽全学年

- 1位 深川 幸希 (三方中)
- 2位 福本 和真 (明倫中)
- 3位 下 寛人 (丸岡中)
- 3位 和田 憲知 (武生一中)



【個人女子】

▽個人1年

- 1位 西山 倫代 (中央中)
- 2位 林 由佳 (清水中)
- 3位 園田 夢萌 (気比中)
- 3位 田中 十愛 (粟野中)



▽全学年

- 1位 伊藤 光希 (鯖江中)
- 2位 山下 心優 (鯖江中)
- 3位 中山 杏実 (明倫中)
- 3位 平田 はな (松岡中)



第52回嶺南剣道大会

令和3年11月3日(水・祝)

於 小浜市民体育館

11月3日(水・祝)、小浜市民体育館で県剣道後援の「第52回嶺南剣道大会」を開催した。

道大会」が開催されました。結果は次の通りです。

▽小学生男子

優勝 福井養正館A

準優勝 福井養正館B

第3位 福井養正館C

第3位 向笠剣道スポーツ少年団

▽小学生女子

優勝 向笠剣道スポーツ少年団A

準優勝 向笠剣道スポーツ少年団B

第3位 剣誠館スポーツ少年団

第3位 栗野剣道教室

▽中学生男子

優勝 松陵中学校A

準優勝 三方中学校

第3位 気比中学校

▽中学生女子

優勝 栗野中学校A

準優勝 三方中学校

第3位 気比中学校A

第3位 小浜第二中学校A

▽高校生男子

優勝 敦賀高校A

準優勝 敦賀気比高校A

第3位 敦賀気比高校C

第3位 美方高校

▽高校生女子

優勝 敦賀高校A

準優勝 美方高校A

第3位 敦賀高校B

第3位 敦賀気比高校B

▽一般男子

優勝 敦賀市剣道連盟A

準優勝 三方地区剣道連盟A

第3位 三方地区剣道連盟B

第3位 敦賀市剣道連盟B



優勝の敦賀市剣道連盟A

▽一般女子

優勝 敦賀市剣道連盟

準優勝 三方地区剣道連盟



優勝の敦賀市剣道連盟

▽壮年

優勝 敦賀市剣道連盟

準優勝 三方地区剣道連盟

▽熟年

優勝 敦賀市剣道連盟

準優勝 三方地区剣道連盟

第3位 大飯地区剣道連盟



優勝の敦賀市剣道連盟



優勝の敦賀市剣道連盟

第44回中部地区剣道少年団研修会

福井県予選会

令和3年11月6日(土)

於 敦賀市南公民館

剣道を通して学んだことを作文で発表する福井県剣道道場連盟主催の

「第44回中部地区剣道少年団研修会 福井県予選会」が11月6日(土)、敦賀市南公民館で開かれた。小学生の部は糊谷龍星君(福井養正館、松原小6年)、中学生の部では松口直次郎さん(福井養正館、松陵中1年)が最優秀賞に選ばれ、福井県代表として中部地区研修会で審査を受ける。同研修会は12月4日(土)、石川県剣道道場連盟主管で西田幾太郎記念哲学館にて開催。

予選会は県剣道道場連盟に加盟する団体を対象に毎年開いており、今回は小学生7人、中学生5人が出場。同連盟の中村秀男会長ら8人が審査員を務めた。

糊谷君は「剣道を通して学んだこと」、松口さんは「あきらめないこと」と題し、日々の鍛錬で感じたことをまとめた。入賞者は次の通り。

記：向井 俊博

【小学生の部】

▽最優秀賞

糊谷 龍星(福井養正館)

▽優秀賞

向井 結衣(敦賀剣道錬成館)

▽優良賞

濱野 晃大(豊神館)

▽敢闘賞

清水 琴葉(栗野剣道教室)

縄間 太智

(敦賀市剣道スポーツ少年団)

山下 春馬 (鯖江剣道団)  
山本 優心 (越前少年剣道クラブ)



【中学生の部】

▽最優秀賞

松口直次郎 (福井養正館)

▽優秀賞

出口 慧 (敦賀剣道錬成館)

▽優良賞

田中 悠真 (鯖江剣道団)

▽敢闘賞

澤 美咲

白崎 涼太 (敦賀市剣道スポーツ少年団  
(豊神館))



第44回中部地区剣道少年団  
研修会 体験・実践発表会

令和3年12月4日(土)  
於 西田幾太郎記念哲学館  
(石川県かほく市)

剣道を通して学んだことを作文で発表する全日本剣道道場連盟主催の「第44回中部地区剣道少年団研修会 体験・実践発表会」が12月4日(土)、石川県かほく市の石川県西田幾太郎記念哲学館で、中部8県より各県を代表する小・中学生が参加して開催されました。11月6日(土)の福井県予選会で福井県代表に選ばれた、小学生の部の糊谷龍星君(福井養正館、松原小6年)が優秀賞(2位)、中学生の部の松口直次郎さん(福井養正館、松陵中1年)は敢闘賞を受賞しました。

記：向井 俊博



令和3年度県高校剣道新人大会

令和3年11月13日(土)  
～14日(日)

於 福井県立武道館  
11月13日(土)～14日(日)、県立武道館で「令和3年度福井県高等学校剣道新人大会」開催されました。試合結果は次の通りです。

【男子団体】

▽1回戦

北陸高 2-1 武生高

敦賀高 4-0 羽水高

高志高 2(本数勝ち)-2 啓新高

敦賀気比高 5-0 鯖江高

丸岡高 3-1 金津高

福井工大福井高 (不戦勝) -

武生商工高

▽準々決勝

北陸高 4-1 藤島高

敦賀高 3-0 高志高

丸岡高 1(代表勝ち)-1

敦賀気比高

福井工大福井高 1(代表勝ち)-1

美方高

▽準決勝

敦賀高 3-1 北陸高

福井工大福井高 2-0 丸岡高

▽決勝

敦賀高 1-0 福井工大福井高

※敦賀は7年連続17度目の優勝

優勝 敦賀高校

2位 福井工業大学附属福井高校

3位 北陸高校

3位 丸岡高校

以上4校は北信越大会へ出場



優勝の敦賀高校

【女子団体】

▽1回戦

高志高 5-0 福井商高

敦賀気比高 5-0 羽水高

美方高 3-1 藤島高

▽準々決勝

敦賀高 3-1 高志高

北陸高 2-1 啓新高

敦賀気比高 1-0 丸岡高

美方高 3-1 金津高

▽5位決定戦1回戦

高志高 2-0 啓新高

丸岡高 3-0 金津高

▽5位決定戦決勝

丸岡高 2-1 高志高



▽準決勝

敦賀高 2―1 北陸高  
敦賀気比高 3―1 美方高

▽決勝  
敦賀高 1 (代表勝ち)―1 敦賀気比高

※敦賀は3年連続9度目の優勝

優勝 敦賀高校

2位 敦賀気比高校

3位 北陸高校

3位 美方高校

北信越出場校 丸岡高校

以上5校は北信越大会へ出場



優勝の敦賀高校

【男子個人】

優勝 宇野 竜明 (敦賀高校)

2位 西山 幸佑 (高志高校)

3位 森 陽輝 (敦賀高校)

3位 崎元 蓮太 (敦賀高校)

【女子個人】

優勝 松本 佳子 (敦賀高校)

2位 青池玖瑠美 (敦賀高校)

3位 大島 光結 (北陸高校)

3位 下中 沙友 (高志高校)



第40回敦賀市長旗争奪福井県少年剣道錬成敦賀大会

令和3年11月23日(火・祝)

於 敦賀市総合運動公園体育館

後援)の「第40回敦賀市長旗争奪福

井県少年剣道錬成敦賀大会」が11月

23日(火・祝)、敦賀市総合運動公

園体育館で、県内のスポーツ少年団、

剣道教室、道場から36チームが参加

して開催されました。今回もコロナ

感染拡大予防から開催時間短縮を考

慮して、例年の勝ち抜き試合ではな

く、対戦試合で行いました。事前健

康チェック表の提出、検温後の入館、

各所にアルコール消毒液設置、入館

制限(監督と随行者で3名)、各団

体ごとの観客席指定、更に予選トー

ナメントではアリーナへの入場を前

半20チームと後半16チーム入れ替え、

審判はマイ審判旗持参など、出来る

限りのコロナ感染予防に取り組んで

の開催でした。大会結果は次の通り。

記：向井 俊博

優勝 福井養正館A

準優勝 福井今立道場A

3位 越前少年剣道クラブ

3位 福井養正館B

敢闘賞 向笠剣道スポーツ少年団A

敢闘賞 新風館愛宕坂道場A

敢闘賞 木田剣道スポーツ少年団A  
敢闘賞 鯖江剣道スポーツ少年団



3位の越前少年剣道クラブ

準優勝の福井今立道場A

優勝の福井養正館A

### 第44回全国スポーツ少年団 剣道交流大会福井県予選会

令和 3 年 11 月 28 日(日)

於 越前町立朝日中学校体育館  
11月28日(日)に越前町立朝日中学校体育館で「第44回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会」が開催されました。団体戦全国大会予選の部、個人戦各部の1位は令和4年3月26日(土)～28日(月)、高知県香南市の高知県立青少年センターで開催される予定の「第44回全国スポーツ少年団剣道交流大会」に出場します。  
試合結果は次の通り。

#### 【団体戦】

- ▽全国大会予選の部
- 1位 今立剣道スポーツ少年団
- 2位 木田剣道スポーツ少年団



3位の福井養正館B

#### ▽交流の部

- 1位 福井養正館A
- 2位 越前少年剣道クラブ



優勝の今立剣道スポーツ少年団

#### 【個人戦】

- ▽中学生男子の部
- 1位 和田 憲知 (今立剣道スポーツ少年団)
- 2位 橋本 勝央 (今立剣道スポーツ少年団)
- ▽中学生女子の部
- 1位 山田 優生 (今立剣道スポーツ少年団)
- 2位 森川 沙恵 (木田剣道スポーツ少年団)



### 第59回北信越学生剣道新人大会 第43回北信越女子学生剣道新人大会

令和 3 年 11 月 28 日(日)

於 金沢大学  
11月28日(日)金沢大学で「第59回北信越学生剣道新人大会・第43回北信越女子学生剣道新人大会」が開催され、男子団体で福井工業大学Aが優勝、女子団体で福井工業大学が準優勝しました。

#### 【団体戦】

- ▽男子
- 優 勝 福井工業大学A (丸島・菅藤・最上・小浦・井手・堂前・小本)

▽女子

- 準優勝 福井工業大学 (牛嶋・和田津・魚住)

#### 【個人戦】

- ▽男子
- 2位 丸島 己歩 (福井工業大)
- 3位 榎野 敬介 (福井工業大)

### 第12回福井県少年剣道強化錬成会

令和 3 年 12 月 12 日(日)

於 福井県立武道館  
福井県内の少年少女剣士に生涯剣道の目標と機会を与え、また剣道を

通じて地域社会での幼少年の健全育成に資するため、県剣連主催の「第12回福井県少年剣道強化錬成会」が12月12日(日)、県内の26チームが参加して福井県立武道館で行われました。コロナ感染予防のガイドラインに沿って、本年も団体戦のみの申し合わせ錬成会となりました。

記：向井 俊博



### 第24回宮川旗争奪中学生 剣道選抜錬成大会

令和3年12月12日(日)  
於 栗野スポーツセンター  
(敦賀市)

敦賀高校剣道部OB会主催(同育  
成会共催)、福井県剣道連盟、敦賀  
市剣道連盟等後援の「第24回宮川旗  
争奪中学校剣道選抜錬成大会」が12  
月12日(日)、敦賀市の栗野スポー  
ツセンターで県内12中学校が参加し  
て開催されました。例年は近畿地区、  
中京地区、北信越地区などからの参  
加もあるが、今年もコロナ感染予防  
のため近畿・中京・北信越地区など  
の中学校への案内を取り止め、県内  
中学校限定の参加とし、コロナ感染  
予防のガイドラインに沿って実施し  
ました。

大会結果は次の通り。

#### 【男子団体】

- 優勝 鯖江中学校(鯖江市)
- 2位 丸岡中学校(坂井市)
- 3位 中央中学校(鯖江市)
- 3位 武生第一中学校(越前市)
- 最優秀マナー校 松陵中学校(敦賀市)



優勝の鯖江中学校

#### 【女子団体】

- 優勝 鯖江中学校(鯖江市)
- 2位 栗野中学校(敦賀市)
- 3位 三方中学校(若狭町)
- 3位 武生第二中学校(越前市)
- 最優秀マナー校 森田中学校(福井市)



優勝の鯖江中学校

### 第15回全日本学生 剣道オープン大会

令和3年12月11日(土)  
12日(日)

於 エフピコアリーナふくやま  
(福山市総合体育館、広島県福山市)  
全日本学生剣道連盟主催の「第15  
回全日本学生剣道オープン大会」が  
12月11日(土)~12日(日)、広島  
県福山市のエフピコアリーナふくや  
ま(福山市総合体育館)で開催され、  
本県からは福井工業大学男女と福井  
大学女子が出場し、男子式段以下の  
部で田中智士選手(福井工大1年)  
がベスト8に入賞しました。  
本県関係選手の決勝トーナメント  
結果は以下の通り。

#### ▽男子式段以下の部

- 田中 智士(福井工大1年)
- ベスト8(敢闘賞)



#### ▽男子参段以上の部

- 富谷 嵩平(福井工大1年)
- 1回戦敗退

管藤 尚哉(福井工大2年)

2回戦進出

小原 龍神(福井工大3年)

1回戦敗退

植山浩史郎(福井工大3年)

1回戦敗退

#### ▽女子参段以上の部

牛嶋いつか(福井工大2年)

2回戦進出

和田津凜紅(福井工大2年)

1回戦敗退

### 県剣連事業等

#### 令和3年度第3回通常理事会

令和3年10月15日(金)  
於 福井県立武道館

片山会長からの挨拶の後、定款第  
47条に基づき片山会長を議長に選出  
し、議事に入りました。

#### 【議題】

- 一、令和4年度北信越国体準備委員  
会設置(案)について  
西川専務理事が資料により、準備  
委員会の組織および業務内容につ  
いて説明した後、岡田理事から質疑が  
あり、西川専務理事、堀江常務理事  
が回答、異議なく承認されました。
- 二、ホームページリニューアルにつ  
いて



坂本常務理事が資料により、「わたしたちが目指すところ」(ホームページ掲載予定原稿) および個人情報保護方針(案) について説明した後、柳原理事、岡田理事から修正意見があり、異議なく承認されました。また、岩本理事、上嶋理事がホームページリニューアルの進捗状況および今後のスケジュールについて説明し、異議なく承認されました。

【報告事項】

一、令和3年度前期事業報告ならびに後期事業予定について

堀江常務理事が資料により、事業計画の追加・中止・延期等の変更について報告しました。

また、西川専務理事が資料により、女性部主催のはびりゆう交流会・稽古会について説明しました。

二、令和3年度9月現在収支計算書

ならびに後期収支見込について  
西川専務理事が資料により、9月末現在の前期収支経過および後期収支見込について報告しました。

三、連盟組織役割分担の確認について

西川専務理事が資料により、連盟各部・委員会の業務分担について説明しました。

記：坂本 裕一郎

県剣連ホームページ

リニューアルが完成

令和4年1月9日(日)から公開

県剣連は公式ホームページのリニューアルを進めていきましたがこのほど完成し、1月9日(日) 県立武道館での県剣連初稽古会で片山会長から完成の報告があり、広報部がプロジェクトを使ってホームページの画面を撮影、初稽古会参加の連盟会員もスマホから接続し動作環境などを確認しました。

リニューアルの目的は連盟会員への情報提供のみならず、剣道を始めてみたい、ブランクがあるけどまた再開したいと考えている方、またお子様に剣道を習わせたいと思っっている保護者の方などにも、役に立つ情報を迅速に公開することを目指しています。各地区連盟・団体・中体連・高体連・大学等の情報もアップしますので、今後も情報の提供にご協力をお願いいたします。

動画・静止画撮影にご協力いただいた少年剣士、親子剣道一家、女性剣士、トップアスリート、シニア剣士、居合道剣士の皆様、また情報提供いただいた各地区剣道連盟・各団体・中体連・高体連・大学等の皆様、ご協力ありがとうございました。

記：広報部長 上嶋 啓芳

【新ホームページのURL】

<https://fukui-kendo.com/>

【新ホームページのQRコード】



2月～3月の主な事業予定

※令和3年10月15日現在

【2月】

- ・5日(土)～6日(日) 富山県 北信越高校剣道新人大会
- ・19日(土)～20日(日) 兵庫県 全剣連 第11回女子剣道指導法講習会
- ・20日(日) 越前市武道館 居合道合同稽古会

- ・20日(日) 県立武道館 全日本都道府県対抗剣道優勝大会・同女子剣道優勝大会県選考会、合同稽古会

【3月】

- ・2日(水) 県立武道館 県剣連 第4回理事会
- ・13日(日) 県立武道館 県剣連 臨時評議員会
- ・20日(日) 県立武道館 県剣連 剣道昇段審査研修会・剣道審査員研修会

- ・26日(土)～28日(月) 愛知県春日井市 第31回全国高等学校剣道選抜大会

- ・26日(土)～28日(月) 高知県立青少年センター 第44回全国スポーツ少年団剣道交流大会

# みんなの広場

## 福井大学剣道部

福井大学剣道部

主将 今井 康太

私たち剣道部は、日々文武両道を目標に勉強と剣道の稽古に励んでいます。稽古は週に3、4回1時間半程度といった限られた時間の中で行っています。この稽古量は体育会剣道部にしては、「短すぎるのではないか」といった意見や「そんなので勝てるの?」といった凶星のような意見が聞こえてきそうですが、文武両道を実現しようとなると、この量の稽古でさえも、その全てに出席するのはとても大変なことです。それ故、部員の多くは、所属しているし、仕方がないから活動に参加するというような考えが少しずつ定着していったように思います。もちろん、このような考えがある時は、どの大会に出ても大抵1回戦負けでした。そして、試合に勝てないまま、コロナが流行し、大学から活動禁止要請が出され、ますます試合に勝つという目標から遠ざかっていくような日々を過ごしていました。それに伴って、

## 剣道部・クラブ紹介

私たちの剣道への情熱も冷めていったように思います。



しかし、ここで私たちは剣道の不思議な魅力を知ることになったのです。あまりにも長い自粛期間が原因で、「部活が出来ていた日々が楽しかったな」、「久しぶりに剣道したいな」という声が部員達から出てきました。自ら剣道がしたいという考え

に変わったのです。その結果、部活が再開した後の稽古の質は、今までからは想像が出来ないほど高く、剣道できるありがたみを噛みしめて稽古することができるようになりました。そのことが試合の結果となって現れました。9月に行われた個人戦のインカレ予選です。今まで、ほとんど1回戦負けだった私たちが、全員1勝以上す

ることが出来ました。また、男子の部で私(今井)が8位入賞、全日本学生剣道選手権大会の出場を果たすことが出来ました。女子の部では、小玉(新主将)選手が5位に入賞出来ました。

コロナは、私たちの青春を奪った面もありましたが、自分達の剣道に対する考えを変える機会を与えてくれました。そして、どんなに辛い場面になっても、自分達の成長に変えてしまう。それが福井大学剣道部の強みであると改めて感じました。今後とも、福井大学剣道部をどうぞよろしくお願ひ致します。



剣道 称号 段位 合格者

剣道 段位 審査会

令和 3 年 11 月 23 日 (火・祝) 於 福井県立武道館

11 月 23 日 (火・祝)、県立武道館で今年度 2 回目の剣道形講習会・剣道段位審査会を開催した。今回もコロナウイルス感染予防対策として、受審者には入館時の検温、手指の消毒、下足ビニール袋の配付が行われた。午前中の形講習会及び形審査会は、剣道大道場・小道場、柔道大道場・小道場の 4 か所に分かれて行い、午後から剣道大道場で実技試験が行われた。学科試験も事前に問題が公開され、受付時に提出する形式がとられた。

合格者は次の通り。

【初段】 63 名

- 松口 直次郎 (松陵中 1 年)
谷本 怜士 (足羽一中 1 年)
常田 和太郎 (松陵中 1 年)
小野岡 侑吾 (粟野中 1 年)
奥野 泰成 (福井中 1 年)
黒川 諒大 (至民中 1 年)
青木 煌世 (中央中 1 年)
長山 侑生 (福井中 1 年)
松井 翔汰 (松岡中 1 年)

- 長谷川 直大 (成和中 1 年)
河原 優志 (三方中 1 年)
山崎 暁翔 (松陵中 1 年)
窪田 圭佑 (鯖江中 1 年)
山崎 悠翔 (松陵中 1 年)
刀裨 龍斗 (成和中 1 年)
奥田 心道 (松陵中 1 年)
吉田 光太郎 (三方中 1 年)
東林 利晃 (福大附属中 1 年)
竹島 緋夏汰 (大東中 1 年)
岸本 哲太 (武生一中 1 年)
齋藤 吏駆 (坂井中 1 年)
松原 遼 (武生二中 2 年)
和田 大河 (大東中 2 年)
加藤 陽向 (開成中 2 年)
倉本 つばさ (丸岡中 2 年)
北中 翔大 (気比中 2 年)
北脇 空 (陽明中 2 年)
小林 遼汰 (足羽一中 2 年)
下畑 優平 (栗野中 2 年)
中林 亮介 (三国中 2 年)
加畑 陽丞 (至民中 2 年)
大村 快渡 (明倫中 2 年)
前川 創一朗 (成和中 2 年)
若松 蓮斗 (大東中 2 年)
山田 和貴 (成和中 2 年)
伊藤 和彬 (武生六中 2 年)
川端 寛也 (春江中 2 年)
内藤 健斗 (武生二中 2 年)
川尻 慶彦 (気比中 2 年)
中村 颯汰 (敦賀気比高 1 年)
飯田 柊馬 (警察官)

- 菅原 碧希 (警察官)
佐藤 領哉 (警察官)
石丸 大晴 (警察官)
今川 元彌 (警察官)
池淵 太一 (警察官)
上杉 隆介 (警察官)
揚原 和輝 (警察官)
桑村 晃輔 (警察官)
矢納 郁也 (警察官)
久保 朋也 (警察官)
新谷 涼太郎 (警察官)
高田 颯人 (警察官)
野村 将海 (警察官)
佐々木 拓海 (警察官)
井尻 裕貴 (警察官)
中垣内 優矢 (警察官)
岸本 竜輔 (警察官)
長田 尚大 (警察官)
加藤 幹大 (警察官)
矢尾 滉文 (警察官)
林 靖之 (警察官)
安田 響之 (警察官)
山神 一樹 (警察官)
手塚 雅文 (警察官)
岸崎 裕介 (警察官)
川村 尚之 (警察官)
坂本 基之 (警察官)
寺本 壮太郎 (警察官)
伊井 亮裕 (警察官)
和田 亮央 (警察官)
川崎 奨太 (警察官)
吉田 知樹 (警察官)

- 福田 光修 (警察官)
加藤 雅史 (警察官)
浅野 修人 (警察官)
上田 真 (警察官)
原田 拓弥 (警察官)
杉若 航平 (教員)
永沢 海成 (住職)
林 由佳 (清水中 1 年)
赤澤 知歌子 (武生一中 1 年)
中山 杏実 (明倫中 1 年)
中村 心思 (三方中 1 年)
赤星 心晴 (朝日中 1 年)
水野 風唯 (中央中 1 年)
新道 光莉 (金津中 1 年)
廣中 夏瑛 (中央中 1 年)
森口 友瑛 (春江中 1 年)
朝倉 観月 (武生一中 1 年)
奥島 千南 (大東中 2 年)
杖谷 紗羽 (陽明中 2 年)
天谷 栞乃 (大東中 2 年)
島崎 心愛 (今庄中 2 年)
上田 菜依 (大東中 2 年)
吉川 仁菜 (芦原中 2 年)
塩田 万桜 (大東中 2 年)
嶋田 万晶 (三国中 2 年)
柏崎 凜 (大東中 2 年)
西村 美祐 (三方中 2 年)
村田 蒼楠 (大東中 2 年)
寺島 蒼光 (森田中 2 年)
武安 梨乃 (南越中 2 年)
齊藤 千愛 (春江中 2 年)
牧田 愛奈 (大東中 2 年)



【三段】 40名

- |                 |                  |                  |                 |                 |                 |                  |               |               |               |               |              |               |               |                |                |              |               |              |                |               |               |               |               |                  |                 |                 |                 |                 |                 |
|-----------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|----------------|----------------|--------------|---------------|--------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 大谷悠介<br>(森田中2年) | 内田達基<br>(丸岡南中2年) | 田中悠唯人<br>(藤島中2年) | 森池秋良<br>(鯖江中2年) | 藤井凱斗<br>(中央中2年) | 岸本隆心<br>(鯖江中2年) | 堀江隆介<br>(足羽一中2年) | 吉田琴音<br>(警察官) | 高木智恵<br>(警察官) | 田邊京那<br>(警察官) | 大島七星<br>(警察官) | 吉田茜<br>(警察官) | 堀田智子<br>(警察官) | 山田愛恵<br>(警察官) | 長谷川水紀<br>(警察官) | 高階日奈子<br>(警察官) | 谷双葉<br>(警察官) | 西岡真生<br>(警察官) | 端風歌<br>(警察官) | 仲下ひかる<br>(警察官) | 山田和奏<br>(警察官) | 大坂杏寿<br>(警察官) | 石黒花見<br>(警察官) | 吉田莉子<br>(警察官) | 木下めぐみ<br>(藤島高2年) | 三河穂香<br>(藤島高1年) | 砂原沙希<br>(春江中2年) | 坂口遥香<br>(大東中2年) | 小林樹璃<br>(松岡中2年) | 高野葉月<br>(松岡中2年) |
|-----------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|----------------|----------------|--------------|---------------|--------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|

- |                 |                 |                   |                  |                 |                 |                 |                |                 |                  |                 |              |               |                 |                 |                  |                 |                 |                  |               |                  |                 |                 |                  |                 |                 |                 |                |                  |                  |                  |
|-----------------|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|------------------|-----------------|--------------|---------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|------------------|------------------|------------------|
| 山畑晴奈<br>(丸岡高2年) | 加藤咲希<br>(藤島高2年) | 酒井優里那<br>(武生一中2年) | 西出文樹<br>(武生一中2年) | 白石杏早<br>(進明中2年) | 大石一恋<br>(明倫中2年) | 佐野はな<br>(進明中2年) | 平田咲<br>(松岡中2年) | 杉本万智<br>(春江中2年) | 田中華音<br>(武生一中2年) | 高橋直也<br>(森田中2年) | 楠川弘磨<br>(医師) | 中村朋哉<br>(警察官) | 伊藤尚志<br>(高志高1年) | 伊藤景亮<br>(羽水高1年) | 竹嶋陽成<br>(敦賀比高1年) | 桐山一天<br>(武生高1年) | 小川恭亮<br>(明倫中3年) | 柳川翔太朗<br>(松陵中3年) | 寛人<br>(三方中3年) | 山下健太郎<br>(丸岡中3年) | 伊藤悠翔<br>(明倫中3年) | 井上悠誠<br>(三方中3年) | 山田悠仁<br>(武生一中2年) | 熊谷祐汰<br>(金津中2年) | 山本紀大<br>(南越中2年) | 奥平大貴<br>(丸岡中2年) | 山口登<br>(南越中2年) | 吉田幸器<br>(足羽一中2年) | 前田耀太郎<br>(至民中2年) | 福岡大和<br>(足羽一中2年) |
|-----------------|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|------------------|-----------------|--------------|---------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|------------------|------------------|------------------|

【参段】 18名

- |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                |                |                 |                 |                |                 |                 |                 |                |              |                  |                 |                 |                 |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|--------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 泉順子<br>(フリーランス) | 山川修英<br>(丸岡高1年) | 宮嶋凜太<br>(丸岡高1年) | 柏崎雅己<br>(北陸高2年) | 笠嶋洗瑠<br>(丸岡高1年) | 北出謙信<br>(啓新高2年) | 堀内護<br>(丸岡高2年) | 表洗平<br>(丸岡高2年) | 小林汰誠<br>(北陸高2年) | 小原響希<br>(丸岡高2年) | 安原敬<br>(福井高3年) | 中村和敬<br>(丸岡高3年) | 吉田陸人<br>(丸岡高3年) | 森下壯志<br>(北陸高3年) | 岩崎健太郎<br>(公務員) | 柳川剛<br>(公務員) | 青池玖瑠美<br>(敦賀高2年) | 上口陽菜<br>(金津高2年) | 菅谷歩未<br>(敦賀高3年) | 宮本樹里<br>(専門学校生) |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|--------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|

【四段】 5名

- |                |                 |                 |              |               |
|----------------|-----------------|-----------------|--------------|---------------|
| 小玉藍<br>(福井大2年) | 楠原北斗<br>(福井大4年) | 今井康太<br>(福井大3年) | 川畑拳吾<br>(教員) | 松岡由佳<br>(会社員) |
|----------------|-----------------|-----------------|--------------|---------------|

【五段】 2名

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 中津勇人<br>(教員) | 日下太一<br>(会社員) |
|--------------|---------------|

剣道六段以上合格者

- |                   |                  |                   |
|-------------------|------------------|-------------------|
| 剣道七段 宮本 徹也 (福井地区) | 剣道七段 江指 恵 (丹生地区) | 剣道七段 岡田 恵子 (坂井地区) |
|-------------------|------------------|-------------------|

- |                   |                   |                   |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 剣道六段 吉田 淳也 (三方地区) | 剣道六段 浅井 啓孝 (大飯地区) | 剣道六段 谷口 竜哉 (敦賀地区) |
|-------------------|-------------------|-------------------|

剣道称号合格者

- |                |                 |                 |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 教士 土肥 茂 (福井地区) | 教士 日下 博幸 (越前地区) | 教士 坂田 豊嗣 (坂井地区) |
|----------------|-----------------|-----------------|

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 錬士 藤本 努 (敦賀地区) | 錬士 馬淵 清和 (敦賀地区) |
|----------------|-----------------|

居合道称号合格者

- |                 |
|-----------------|
| 錬士 大嶋 雅典 (越前地区) |
|-----------------|



# 私たちは「福井県の剣道」を応援しています



## 《福井県剣道連盟 賛助会員》

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 株マルツホールディングス 様    | 医療法人 保仁会泉ヶ丘病院 様 |
| 株 法 美 社 様         | メディアボックス(株) 様   |
| 大 栄 電 設 工 業 (株) 様 | 千寿会医療福祉グループ 様   |
| 医療法人 相木病院 様       | ノザキモーター 様       |
| 株 アイビックス 様        | いづみ観光バス(株) 様    |
| カ ラ ヤ (株) 様       |                 |
| 衆議院議員 稲田朋美 様      | 参議院議員 山谷えり子 様   |
| 高 森 政 義 様         | 岩 崎 貞 夫 様       |
| 鶴 田 裕 一 様         | 卯 目 ひ ろ み 様     |
| 伊 藤 祐 一 郎 様       |                 |

\*\*\*\*\*

(一財)福井県剣道連盟は、剣道連盟の活動にご理解とご協力をいただける個人・団体・企業様を募集しています。

- |      |                       |            |
|------|-----------------------|------------|
| ■年会費 | 個人会員                  | 1口 10,000円 |
|      | 公益または公益に準じる事業を目的とする団体 | 1口 10,000円 |
|      | 企業等                   | 1口 30,000円 |

- 特 典
- ①当連盟の開催する大会の案内
  - ②当連盟のホームページへの掲載
  - ③当連盟の事業計画・収支予算・収支決算報告書の提供
  - ④当連盟の事業に対して意見を述べる
  - ⑤剣道だよりへの掲載
  - ⑥当連盟主催大会のプログラムへの掲載

- 申し込み (一財)福井県剣道連盟事務局までご一報ください  
〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B  
TEL・FAX：0776-28-6616 e-mail：fkikendo@herd.ocn.ne.jp

ペンリレー

## 女性剣士の部屋

福井地区剣道連盟 小玉 藍

「学生と社会人の違いって何か分かる？」これは、アルバイト先の店長さんに聞かれたことです。様々な意見があると思いますが、その店長さんが違いの一つとして挙げたのは「答えのないことをやり続けなければならぬこと」でした。学生の本分は勉強であり、問題には必ず答えがあります。一方で社会人になって仕事をすると、問題や課題にぶつかっても答えがありません。自分が選択して行ったことが良い成果として現れることはあるかもしれないけれど、それが最も良い選択と結果だったのかは誰にも分かりません。一問一答ではないのです。私は剣道も同じだと思いました。特にコロナ禍になってそのような感じる事が多くなった気がします。

新型コロナウイルスが流行し、大学から課外活動が制限され、剣道ができない日々が続きました。剣道がしたくてもできないというのは初めての経験でした。予定されていた試合も次々に中止となり、今まで積み重ねてきたものを失ってしまう不安がありました。そのような中、剣道部の主将が部員全員のモチベーションを保つために工夫してくださいとおかげで、自分にできることをやろうという意識に変わりました。答えのないことをやり続けるというのは精神的に辛いことです。しかし、それでも諦めずにやり続けた甲斐あって、9月に行われた個人戦のインカレ予選では、部員全員が思っていた以上の結果を残すことができました。

私はコロナ禍によって、剣道ができることのありがたみと今まで剣道が思う存分できた環境が当たり前にあるものではないことを改めて実感しました。先が見えず答えのない中で、今ある状況をどうやって自分の糧にするのか。剣道はそのような面でも自分を成長させ、この経験は社会人になっても必ず役立つと思っています。最後になりますが、新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、以前のように剣道ができる日常が戻ってくることを祈っています。



【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B  
メールアドレス [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp) TEL・FAX(0776)28-6616